

授業科目 機器分析実験

Laboratory Course in Instrumental Analysis

担当 全教授、准教授、講師

最新機器に関する講義や実習をとおして、それらの操作法をマスターする。以下の機器を使用する。

DNA シークエンサー、PCR
パルスフィールドゲル電気泳動装置
超遠心分離機、ガスクロマトグラフィー
臨界点乾燥装置、真空蒸着装置、走査型電子顕微鏡
HPLC、TLC、自動ケールダール分析機
ビアコア
アミノ酸分析機、プロティンシークエンサー
液体シンチレーションカウンター、SDS-PAGE、
ATP フォトメーター、微少熱量計

テキスト：それぞれの分析機器の資料や機器に関する論文などを用いる。

授業科目 特別研究

Master's Thesis

担当 全教員

修士論文に関する実験ならびに研究を指導する。